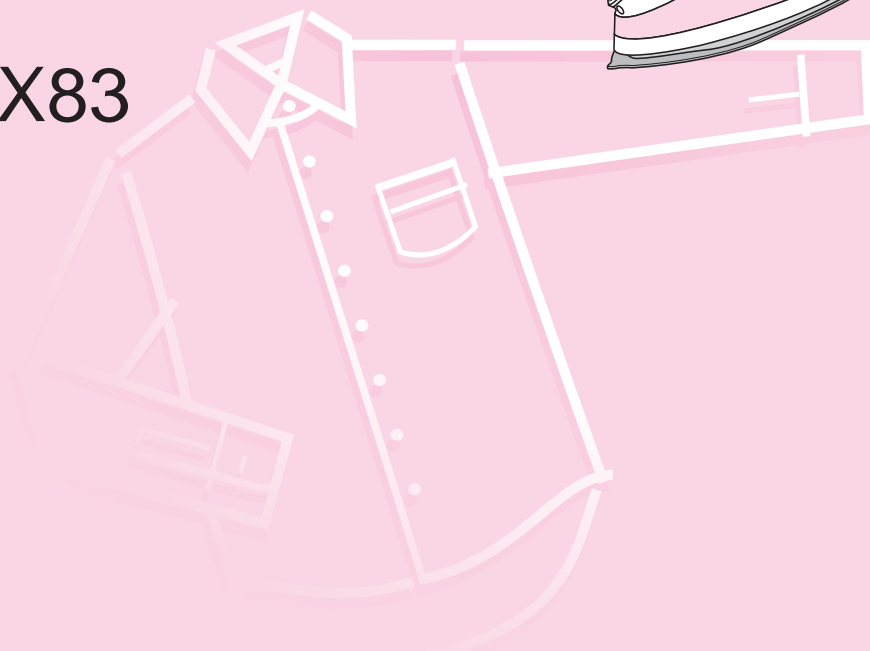
TOSHIBA
Leading Innovation >>>

東芝コードレススチームアイロン（家庭用）

取扱説明書

形 名
TA-FVX83

もくじ

日本国内専用
Use only In Japan

保証書付

保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。

- このたびは東芝コードレススチームアイロンをお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

安全上のご注意 必ずお守りください

●商品および取扱説明書にはお使いになるかたや他の人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明

⚠警告	「死亡または重傷を負うことが想定されること」を示します。
⚠注意	「軽傷や物的損害の発生が想定されること」を示します。

図記号の説明

	してはいけないこと（禁止）を示します。
	しなければならないこと（指示）を示します。

⚠警告

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

使用を中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する

火災・感電・けがの原因になります。

- すぐに電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》

- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- 布地がちぢんだり、こげたりすることがある。
- 温度表示ランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
- いつもより異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。

分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電・けがの原因になります。

- 修理は、お買い上げの販売店または東芝生活家電ご相談センターにご相談ください。

禁止

子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない

やけど・感電・けがの原因になります。

電源プラグ・電源コードは

指示

電源は交流100Vで定格15A以上のコンセントを単独で使う

火災・感電の原因になります。

- 交流100V以外で使ったり、コンセントを他の器具と同時に使ったり、延長コードを使わないでください。

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う

電源プラグがあたってけがの原因になります。

電源プラグの刃および刃の取付面にほこりが付いているときは、乾いた布でふき取る

火災の原因になります。

禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

- 電源プラグは根元まで確実に差し込んでください。

ぬれ手禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

感電やけがの原因になります。

⚠注意

火災・感電・やけど・けがなどを防ぐために

ご使用・取り扱いは

指示

ケースをスタンドに確実にセットする

けがの原因になります。

- ケースの片側のみが引っかかった状態で持ち運ぶと、アイロン・スタンドが落下します。

禁止

アイロン内部にピンや針金などを入れない　また、衣類に縫い針などをさしたまま、アイロンかけをしない

アイロン内部に入り、ショートや故障の原因になります。

アイロン通電中はアイロンから離れない

火災の原因になります。

アイロンは立てて置かない

アイロンが倒れて、けがややけどの原因になります。

- 使わないときはスタンドに戻してください。

アイロンの近くで可燃性ガス（ベンジンなど）が発生するものを使わない

火災や故障の原因になります。

絵表示より高い温度目盛でアイロンかけをしない

布地を傷める原因になります。

アイロンを傾けたり、前後に激しく動かしたり、落としたりしない

かけ面先端は細くとがっていますので、床面が傷ついたり、けが・やけど・水もれの原因になります。

スタンドの接点にピンやごみを付着させない

感電やショートして発火の原因になります。

ショットボタンを連続して早く操作しない

湯滴が出てやけどや衣類を汚す原因になります。

- 2秒間隔より早く操作しないでください。

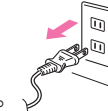
電源プラグ・電源コードは

電源プラグを抜く

電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って抜く

感電やショートして発火の原因になります。

使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く

けがややけど、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。

やけどを防ぐために

指示

湿った衣類（霧吹きした衣類）は「ドライ」でアイロンかけをする

「スチーム」でアイロンかけをすると湯滴が出てやけどの原因になります。

禁止

ショットの勢いが弱くなったらショットボタンは操作しない

湯滴が出てやけどの原因になります。

熱いスチームやショットを手やひざにかけない　また、衣類を着用したままスチームやショットをかけない

やけどの原因になります。

- アイロン台によっては、透過した熱いスチームや湯滴でやけどの原因になります。

接触禁止

高温部（かけ面・カバー・スタンドなど）に触れない

やけどの原因になります。

お願い

■アイロンの故障・破損などを防ぐために

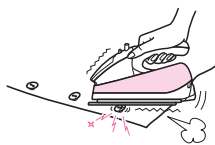
アイロンの握り部分は、強い力で押さえすぎないでください

破損の原因になります。

ボタン、ファスナーなどの固いものにはかけないでください

傷つきの原因になります。

かけ面をスタンドの面やケースにあてないでください

変形したり傷がつきます。
（5 ページ参照）

アイロンやスタンドに水をかけないでください

故障の原因になります。

業務用として使用しないでください

過負荷による故障の原因になります。

市販品のあて布用アタッチメント（かけ面カバー）は使用しないでください

故障の原因になります。

脱水直後の衣類はアイロンかけをしないでください

蒸発した水分がアイロン内部に入り、故障の原因になります。

上水道の水以外の液体（リネンウォーター・香料を含んだ水など）を入れないでください

故障や衣類を汚す原因になります。

入れないで!

ケースを直射日光のあたるところに置かないでください

割れ・変色の原因になります。

■衣類の汚れ・傷みなどを防ぐために

高級品や特殊加工品などには目立たないところにためしかけをしてください

ベルベット、アクリル、ナイロン、カシミヤなどは特に気をつけてください。

アプリケや接着芯などを接着するときは必ず「あて布」をしてください

温度目盛を「高」にし、スチーム / ドライ切換レバーを「ｏドライ」にして、必ず「あて布」をしてください。説明書が添付されているときは、その説明書に従ってください。

コートや毛足の長い衣類は、かけ面を離してショットをかけてください

衣類を傷める原因になります。

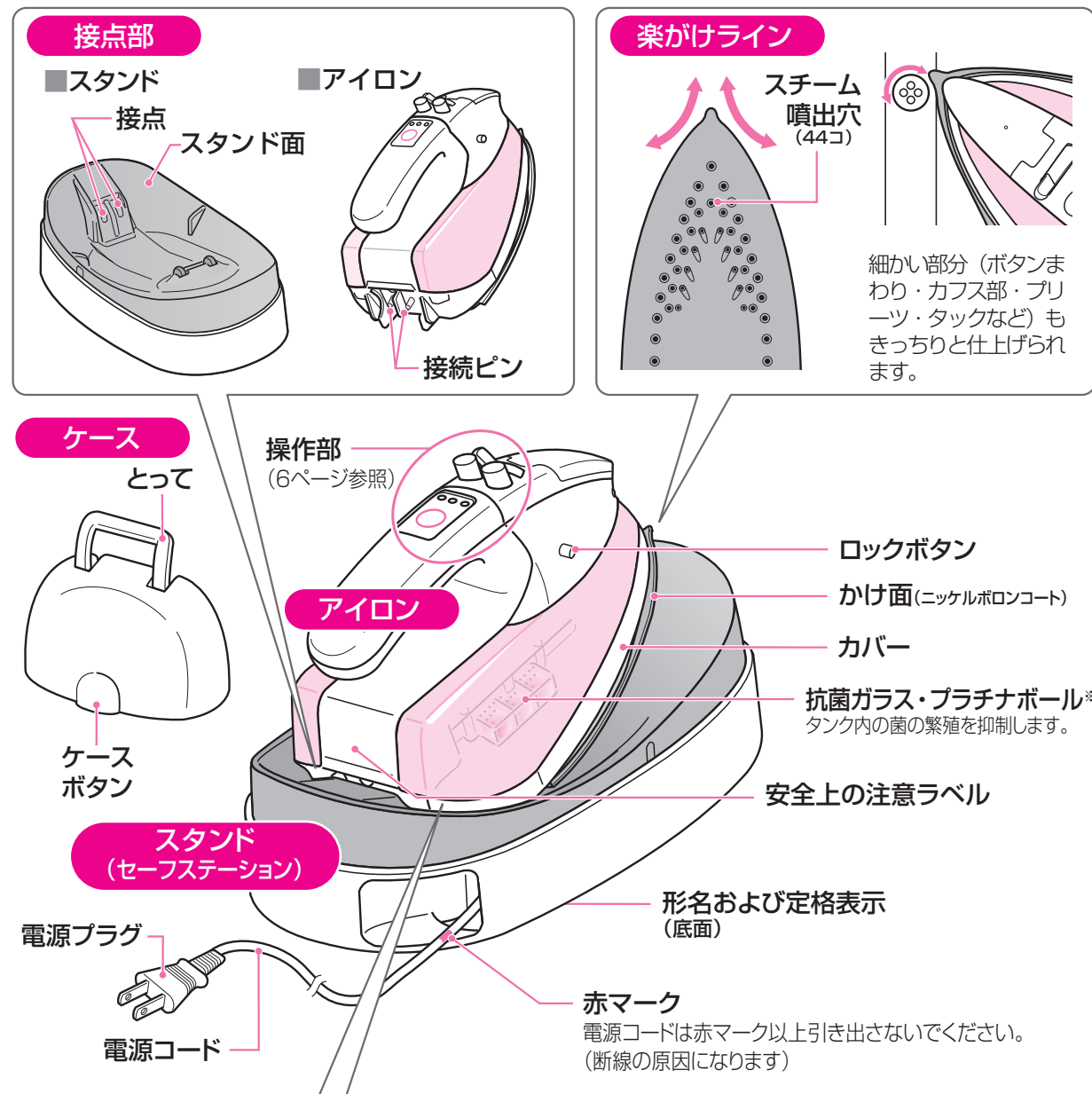
スプレーのりは成分にシリコン系が配合されたものを使用し、「ドライアイロン」で仕上げてください

シリコン系が配合されていないのりを使用したときは、かけ面にのりが付着して、茶色く変色し、すべりが悪くなります。かけ面のお手入れをしてください。（13 ページ参照）
かけ面にのりがついていると、衣類の汚れの原因になります。

各部のなまえとはたらき

接点部

楽がけライン

細かい部分（ボタンまわり・カフス部・プリーツ・タックなど）もきっちりと仕上げられます。

タンク 抗菌ガラス・プラチナボール※内蔵

※ 試験機関：(財)新潟県環境衛生研究所
試験方法：混釈平板培養法により、生菌数を計測
抗菌の方法：
抗菌ガラスは水溶性ガラスに銀を含有
プラチナボールはセラミックスにプラチナを含浸
抗菌を行っている対象部分の名称：
抗菌ガラス・プラチナボール(タンク内)
試験結果：抗菌効果 99.0%
（試験番号 第200902479-001-MBA号）

注水(再注水)するときは、スチーム/ドライ切換レバーを「ｏドライ」にし、タンクを着脱してください。（①）

■はずしかた

ロックボタンを押しながらタンクをはずします。（②、③）

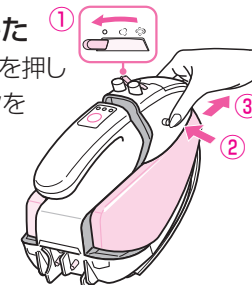
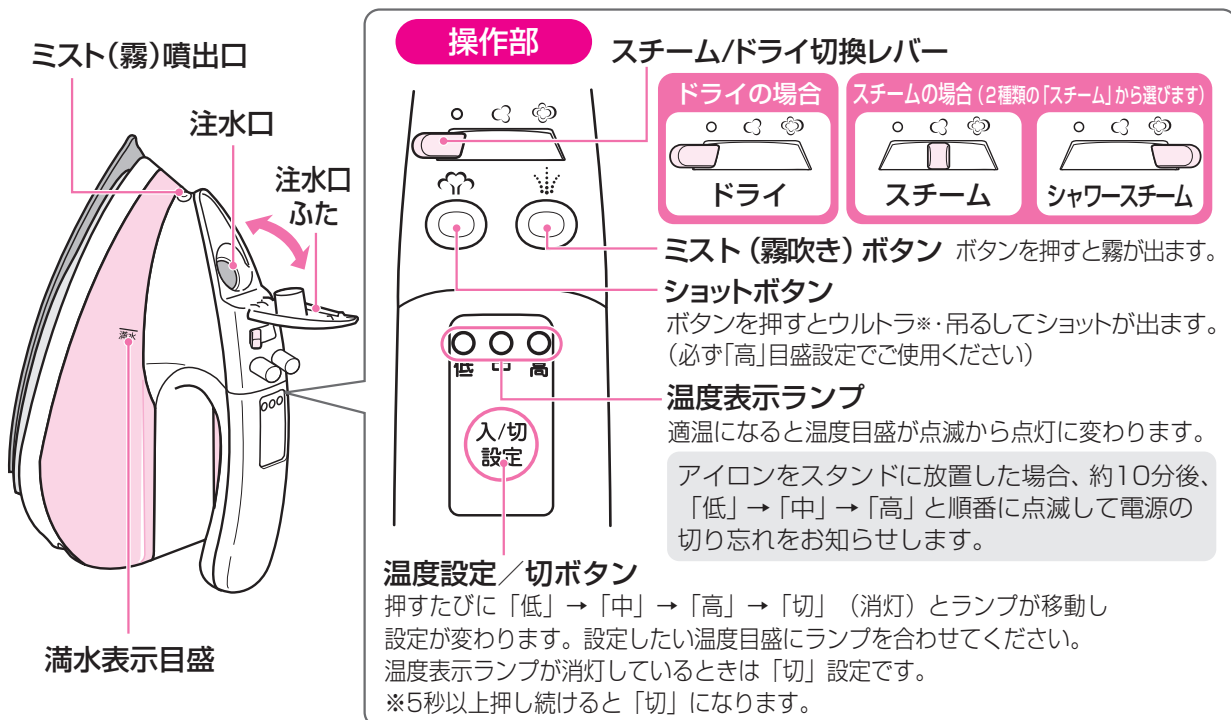
■つけかた

「カチン」と音がするまで押し込みます。

カチン

（つづく）

各部のなまえとはたらき（つづき）

温度設定／切ボタン
押すたびに「低」→「中」→「高」→「切」（消灯）とランプが移動し設定が変わります。設定したい温度目盛にランプを合わせてください。
温度表示ランプが消灯しているときは「切」設定です。
※5秒以上押し続けると「切」になります。

コードレスアイロンとは？

アイロンをスタンドに置くと、ヒーターが通電してアイロンのかけ面に熱を蓄え、かけるときにその余熱を利用します。
アイロンかけ中はかけ面の温度が徐々に下がりますので、「衣類を整えているとき」などアイロンを使用していないときは、アイロンをスタンドに戻し給電しながら使用してください。

特　長

- すべりがよく、耐久性、熱持続性に優れた「ニッケルボロンコート」
- がんこなシワにしっかり届く「ウルトラ※ショット」
  ※当社従来機種 TA-FVX82 ショット長さ約 60cm に対し、TA-FVX83 ショット長さ約 130cm
- スチームたっぷり「シャワースチーム」
  厚手の布地や毛製品の仕上げなどに

便利な機能

電源切り忘れ防止機能（オートパワーオフ）

アイロンをスタンドに放置した場合、約 10 分後、自動的に電源を「切」（温度表示ランプは消灯）にします。
再度通電したいとき　温度設定 / 切ボタンを押して布地に合わせて温度目盛を設定してください。

水もれ防止機能（オートバルブ）

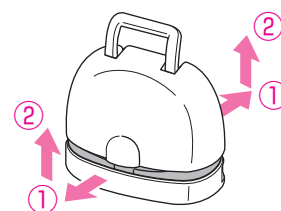
かけ面の温度が下がると自動的にタンクからの給水を止めます。（スチーム、ショット停止）
●作動するとき「カチッ」と音がする場合がありますが、異常ではありません。

ほっとけ乾燥

使用後、自動的に蒸気室（スチームが発生する部屋）を乾燥します。
●タンク内の水は乾燥しません。

お使いになる前に

1 ケースをはずす

両側のケースボタンを持ち、矢印のように外側へ開いてから（①）持ち上げます。（②）

2 注水（再注水）

ドライアイロンとしてお使いになるときは、タンクに水を入れなくてもお使いいただけます。

1. スチーム / ドライ切換レバーを「o ドライ」にし、タンクをはずします。（5 ページ参照）
2. 満水表示目盛まで上水道の水を入れます。（蒸留水や井戸水、リネンウォーターのような香料を含んだ水など、上水道の水以外を入れないでください）
3. 注水口ふたを閉じてから、アイロンにつけます。

3 電源を入れる

電源コードをていねいに引き出し、電源プラグをコンセントに差し込みます。

お願い

- かけ面に汚れが付着していると衣類を汚します。使用前にかけ面をふいてください。（13 ページ参照）
- タンクを持ち運ぶときはスチーム／ドライ切換レバーを「o ドライ」にし、注水口部を上向きにしてください。（水もれの原因）
- 注水口以外に水が付着したときは、ふき取ってください。
- 満水表示目盛以上に水を入れないでください。アイロンをスタンドに置いたときにスチームが出ます。
- 電源プラグをコンセントに差したまま、ケースを装着しないでください。

温度設定は繊維に合わせて

温度目盛		低	中	高
スチーム		○	○	○
シャワースチーム		×	×	○
	ウルトラ※ショット	×	×	○
	吊るしてショット	×	×	○
ドライ		○	○	○
	霧吹きショット	○	○	○
絵表示		低	中	高
布地・繊維の種類		アクリル・アクリル系 ビニリデン ポリプロピレン ポリウレタン	毛・絹・アセテート ポリエステル・ナイロン レーヨン（長繊維） キュプラ・ビニロン	麻・綿・レーヨン（短繊維） ポリノジック 毛 （ウルトラ※・吊るしてショットのみ）
かけ面の温度		約120℃	約160℃	約200℃
使えるまでの時間		約1分10秒	約1分30秒	約1分45秒

絵表示の見かた

指定された温度であて布をする意味です。

指定された温度で布地の裏からかける意味です。

アイロンかけはできません。

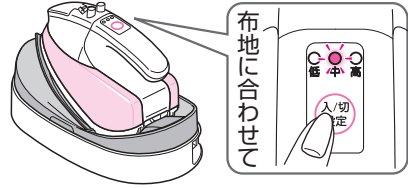
その他「スチーム禁止」などの表示がある場合はその指示に従ってください。

- 衣類に絵表示がある場合は、絵表示に合わせてください。
- 絵表示のない場合は、繊維名に従い温度目盛を合わせてください。混紡の場合は、低い方の繊維に合わせてください。
- 使用中、アイロンを止めたり、極端にゆっくり動かしたりすると、布地に合った温度目盛でも布地を傷めることがありますので気をつけてください。
- 熱に弱い繊維（化繊・絹・毛など）にアイロンをかけるときは「ためしかけ」をするか「あて布」をしてください。
- ビニロンに湿り気を与えてアイロンかけをしないでください。

使いかた スチームアイロン

1 温度設定

スチーム

● 温度設定／切ボタンを押して布地に合わせ温度目盛を設定します。（6、7ページ参照）

シャワースチーム・ウルトラ※ショット・吊るしてショット

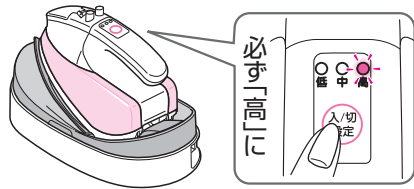
● 温度設定／切ボタンを押して「高」目盛に設定します。（6、7ページ参照）
「高」目盛以外に設定すると、水もれしたり、ショットが出ないことがあります。

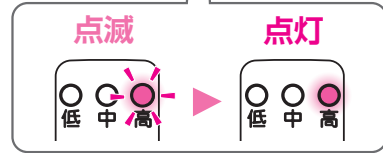
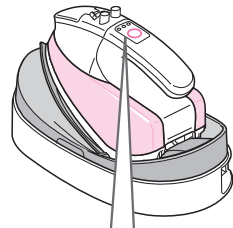
シャワースチームは厚手の布地や毛製品の仕上げなどに

2 使用開始

温度表示ランプが点滅から点灯に変わってから使用する。
（アイロンをスタンドからはずすと温度表示ランプは消灯します）

● スチーム／ドライ切換レバーを「スチーム」または「シャワー」にしてください。（6ページ参照）

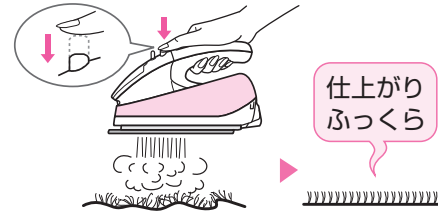
設定温度になると**点灯**します。

お願い

● 「低」または「中」に設定しているときは、スチーム／ドライ切換レバーを必ず「スチーム」にしてください。
● **スチームの出が悪いときは、ショットボタンを数回押しショットを出してください。**
● 混紡の場合は、低い方の繊維に合わせて温度設定をしてください。
● スチームが結露し、アイロンやタンクの表面に水滴が付着することがあります。水滴が多いときはふき取ってください。

お知らせ

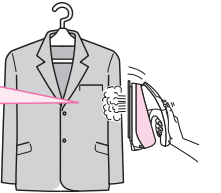
● スタンドに戻したときに「シュー・シュー」と音がして、かけ面からスチームが出ることがありますが、異常ではありません。
（アイロン内部の通路にたまっている水が少しずつ蒸発するためです。）
● 初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。
● 使用条件により、連続してアイロンかけできる時間が約120秒から約180秒と異なります。（「高」設定・「スチーム」使用時）

■■■ ウルトラ※ショット・吊るしてショットの使いかた ■■■

ショットを使用するとき、スチーム／ドライ切換レバーは ○ ドライ・スチーム・シャワーのどの状態でもご使用できます。
● 綿や麻のシワ伸ばしには通常のアイロンかけをおすすめします。
繊維の種類や厚さ、シワの程度によって、シワが取れにくい場合があります。

ウルトラ※ショット 強力なスチームで毛製品のシワを取ったり、スーツやセーターなどの毛製品をふっくら仕上げることができます。

● アイロンを水平にしてから、ショットボタンを約2～5秒間隔で押します。
● 2秒間隔より早く操作すると、湯滴が出て、やけどや衣類を汚す原因になります。

吊るしてショット 立てた状態でウルトラ※ショットが使えます。スーツなどの毛製品のシワを、ハンガーに吊るしたまま取ることができます。

衣類に近づけ表面をなでるように使用すると効果的です。

● アイロンを立ててから、ショットボタンを約2～5秒間隔で押します。
● 2秒間隔より早く操作すると、湯滴が出て、やけどや衣類を汚す原因になります。

※当社従来機種 TA-FVX82 ショット長さ約60cmに対し、TA-FVX83 ショット長さ約130cm

お願い

● ショット使用中、ショットの勢いが弱くなったときやボタン操作が重く感じたときは、アイロンをスタンドに戻して給電してください。（スタンドよりはずし、ショット可能な回数は7～10回が目安です。10回以上連続してショットをすると、湯滴が出る場合があります。）
● ウルトラ※ショットは、スチームより勢いがありますので、やけどに注意してください。
● タンク内の水が少なくなりショットが出にくいときは、満水表示目盛まで再注水してください。
● 使い始めにショットが出ないときは、ショットボタンを数回空打ちしてください。
● アイロンを傾けたり逆さにしないでください。水もれすることがあります。

スチームが出にくいときは

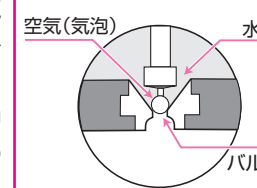
1 タンクの水量を確認する。
● タンクの水が少ないときは満水表示目盛まで再注水してください。

2 アイロンを水平にしスチーム／ドライ切換レバーを「スチーム」または「シャワー」に合わせて、ショットボタンを数回押しショットを出す。

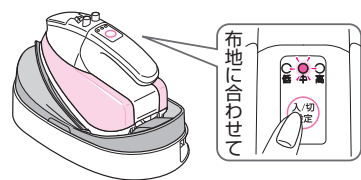
スチーム が噴出しない時はお手入れをしてください。（13ページ参照）

タンクのバルブ穴近傍に水の中に含まれている空気（気泡）が絡むと、一時的に「スチームの出が悪い」「途中で止まる」などの症状となります。

知っておいていただきたいこと！

● ショット（ウルトラ※・吊るして）噴出時に白い粉が出ることがありますが、異常ではありません。これはショット噴出時の力により、蒸気室のクリーニングを行ったためです。白い粉が衣類についた場合は、払っていただくと取れます。
● ショット使用中にボタンを押すと「キュー・キュー」と音がする場合がありますが、異常ではありません。
● アイロンを振ったときに「カタカタ音」がしますが、弁などが動く音で異常ではありません。
● 使用中に「カチッ・カチッ」と音がすることがありますが、自動温度調節器や水もれ防止機能（オートバルブ）の弁が作動している音で異常ではありません。

使いかた ドライアイロン

1 温度設定

温度設定／切ボタンを押して布地に合わせて温度目盛を設定する。
（6、7ページ参照）

お願い

- 混紡の場合は、低い方の繊維に合わせて温度設定をしてください。

2 使用開始

温度表示ランプが**点滅**から**点灯**に変わってから使用する。
（アイロンをスタンドからはずすと温度表示ランプは消灯します）

- スチーム／ドライ切換レバーを「○ドライ」にしてください。（6ページ参照）

設定温度になると**点灯**します。

お知らせ

- 初めて通電したとき、多少のにおいや煙が出ることがありますが、ご使用にともない出なくなります。
- ぬれた衣類にアイロンかけすると、すべりにくくなることがあります。

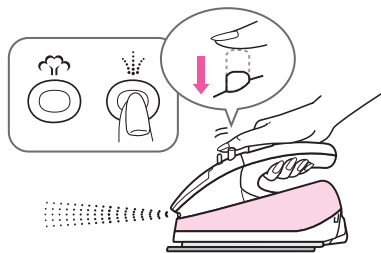
霧吹きショットの使いかた

「霧」は「スチーム」よりも水の粒子が大きいので布地にしっかりと水分が残り、がんこなシワも取ることができます。

綿や麻などには霧吹きをしましょう

ミスト（霧吹き）ボタンを押して「霧」をかけてからアイロンかけをします。

お願い

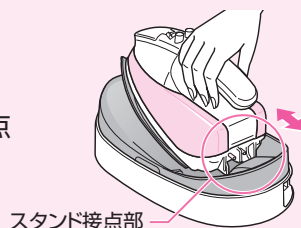
- 使い始めは「霧」が出ないことがあります。ミスト（霧吹き）ボタンを数回押してください。
- ミスト（霧吹き）ボタンをゆっくり押さないでください。「霧」にならずに粒子の粗い水滴が出ます。
- 霧吹きショットの通路内に水が残ったままアイロンかけをすると、ミスト（霧）噴出口より水が垂れてくる場合があります。そのときはアイロンを上向きにし、ミスト（霧吹き）ボタンを数回空打ちして、通路内の水を除去してから使用してください。

給電するとき

- アイロンを使用しないときや衣類を直すときは、スタンドの接点部にまっすぐ止まるまで戻してください。
- 温度表示ランプが点滅したときは点灯するまでおまちください。

お願い

温度設定を高温から低温に変えた場合は、温度表示ランプが点滅から点灯に変わってから使用してください。
（「高」から「低」に温度を下げたとき、温度が下がりにくいため、オートパワーオフが動作することがあります。電源が切れた場合は、再度温度設定をしてください。）

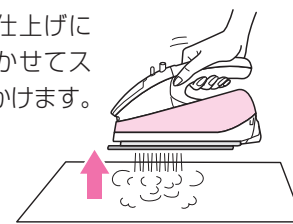
スタンド接点部のスパーク（火花）の発生について

コードレスアイロンはスタンドに置くと電気が通じ、設定温度を保ちます。
アイロンをスタンドに「置くとき」または「はずすとき」にスタンドの接点部よりスパーク（火花）が発生することがありますが、異常ではありません。

上手な使いかた

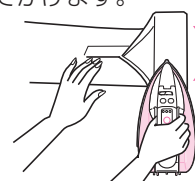
アイロンかけの基本動作

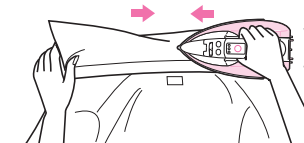
すべらす
もどりジワを防ぐため一方向に軽くかけます。

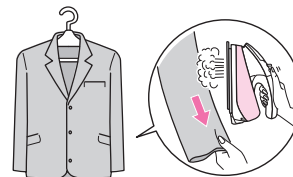
押さえる
ガンコなシワ、厚手の布地の折り目つけなどはしっかり押さえます。

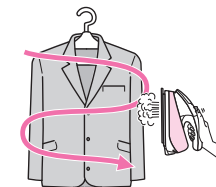
浮かせる
ふっくら仕上げには軽く浮かせてスチームをかけます。

- アイロンをかけるときは、片方の手でぬい目を引っ張ったり、布を押さえたりしながら両手を上手に使いましょう。
- アイロンの握り部分を強く押さえながら、ショットボタン・ミストボタンに触れないでください。タンクがはずれることがあります。

ワイシャツのワンポイント

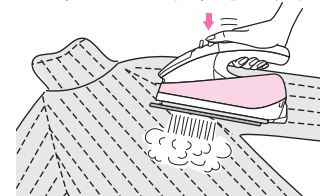
カフス
裏からアイロンをかけます。ぬい目を引っ張りながら、中心に向かってかけます。

肩・ヨーク
アイロン台の先端を使ってかけます。

えり
ぬい目を引っ張りながら端から中心に向かってかけます。

ジャケットのワンポイント

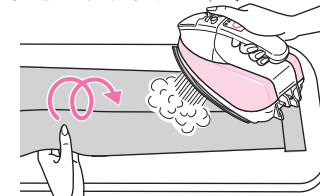
衣類をハンガーにかけたまま
片方の手で衣類を軽く引っ張りながら、吊るしてショットをかけます。

ポイント 吊るしてショット

いやなにおいを取るために
衣類全体に吊るしてショットをかけます。

ポイント 吊るしてショット

セーターのワンポイント

全体の仕上げ
アイロンを浮かせて全体にシャワースチームまたはウルトラ※ショットをかけます。

ポイント シャワースチーム ウルトラ※ショット

ズボンのワンポイント

たるんだ部分や伸びた部分など
らせん状にシャワースチームまたはウルトラ※ショットをかけます。

ポイント シャワースチーム ウルトラ※ショット

※当社従来機種 TA-FVX82 ショット長さ約 60㎝ に対し、TA-FVX83 ショット長さ約 130㎝

（つづく）

上手な使いかた（つづき）

お願い
- ボタン・ファスナーなどの固いものにはかけないでください。
  傷つきの原因になります。

のりをご使用になるときは

スプレーのり「ドライアイロン」で仕上げます。

- 「パリッ」と仕上げたいときは「スプレーのり→ドライアイロンかけ」をくり返します。
- こげつきを防ぐため、スプレーのりはシリコン系が配合されたものをお使いください。
  （一度に多量のスプレーのりをかけると、かけ面のこげつきの原因になります）

洗濯のり のりづけ後、布地が乾いてから「ドライアイロン」で仕上げます。

- シワが取れにくいときは霧吹きショットをお使いください。
  かけ面にのりが付着することがありますが、そのときは下記のようにお手入れしてください。

すべりが悪くなったときは（13 ページ参照）
- かけ面が十分に冷めてから、ぬれた布でふいてください。
- かけ面にのりがついていると、衣類の汚れの原因になります。

効率のよいアイロンかけをしましょう

アイロンかけの前に衣類を分類し、低温のものから高温のものへかけます。

かけ面に衣類がからみつくときには

静電気が発生していますので、衣類の端まですべらせてからアイロンを持ち上げます。

洗剤はよくすすぎましょう

洗濯した衣類に洗剤が残っている場合、アイロンの熱を加えると、衣類が茶色になることがあります。衣類をよくすすぎ、乾かしてからアイロンかけをしてください。

収納するとき

⚠警告

指示

電源コードを巻き取るときは電源プラグを持って行う

電源プラグがあたってけがをすることがあります。

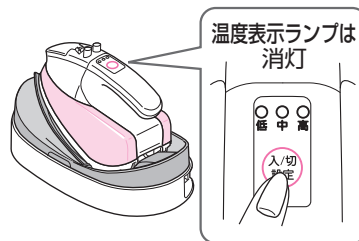
⚠注意

指示

ケースをスタンドに確実にセットする

ケースの片側のみが引っかかった状態で持ち運ぶと、アイロン・スタンドが落下し、けがの原因になります。

1 電源を切る

アイロンをスタンドに正しく置き、温度設定/切ボタンを押して「切」にします。

2 電源コードを巻き込む

電源プラグをコンセントから抜き、電源コードを少し引き出してからゆっくりと戻すようにして、確実に巻き込みます。

3 排水

タンクに水が残っているときは、かけ面内部の腐食防止のため、水を捨ててください。

1) スチーム/ドライ切換レバーを「o ドライ」にして、タンクをはずします。（5 ページ参照）
2) 注水口ふたを開け、水を捨ててからアイロンにつけます。

4 収納

注水口ふたを閉じ、アイロンをスタンドに正しく置いてから、ケースを確実にセットする。

お願い
- アイロンは熱いまま収納できますが、通電したままケースをかぶせないでください。
- かけ面が熱いままケースに入れた場合は、持ち運ばないでください。ケースが傷つく原因になります。

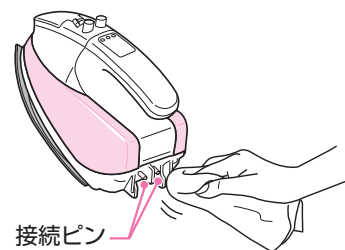
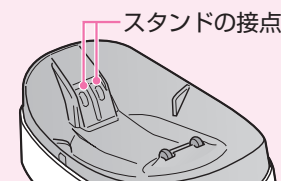
お手入れのしかた

お願い ● 必ず電源プラグをコンセントから抜き、アイロンが十分に冷えてから行ってください。

アイロンやスタンドの汚れ

やわらかい布でからぶきするか、ぬれた布でふいてください。
ベンジン・シンナー・アルコール・化学ぞうきんなどはアイロンを傷めますので使用しないでください。

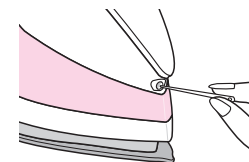
接続ピンの汚れ

乾いた布でふいてください。

お願い
- 接続ピン・スタンドの接点は紙やすりなどでみがかないでください。
  接触不良の原因になります。

かけ面の汚れ

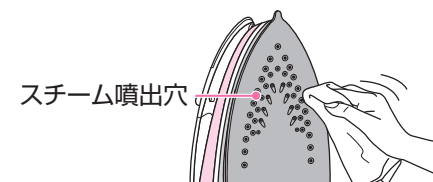
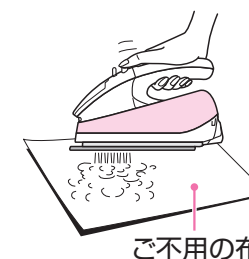
スプレーのりを使った後や水あかなどの汚れが付着したときは、**かけ面が十分に冷めてから**、目の細かなみがき粉（歯みがき粉など）やクレンザーをぬれた布につけてふいてください。

お願い
- シンナー・たわしなどは使用しないでください。

ミスト（霧）噴出口のつまり

ごみを針などで取り除いてから、ミスト（霧吹き）ボタンを数回押して、「霧」が出ることを確認してください。

お願い
- ミスト（霧）噴出口を傷つけないでください。

スチーム噴出穴のつまり

針やピンなどでゴミを取りのぞき、ぬれた布でふいてください。

ご不用の布地の上で、数回ショットを噴出してください。

故障かな？と思ったときは

［修理サービスを依頼する前に、次の点をお調べください。］

こんなとき／調べるところ	熱くならない	スチームが出ない／少ない	ショットが出ない	布地がこげる	スタンドに戻すと「切」になる	電源コードが巻き込めない	電源プラグをコンセントに差し込むと「切」以外になる	処置	参照ページ
電源プラグ	○							コンセントに確実に差し込んでください。	7
スチーム/ドライ切換レバー		○						レバーを「スチーム」または「シャワー」にしてください。	6
ショットボタン		○						数回押してショットを出してください。	6
			○					アイロンをスタンドに戻して給電した後、約２～５秒間隔で押してください。	9
温度設定／切ボタン			○					温度目盛を「高」設定にしてください。	8
				○				布地に合った温度目盛に設定するか「あて布」をしてください。	7
	○				○			再度、温度目盛の設定をしてください。	8,10
							○	ご使用後、「切」にしてください。 「切」にしないで電源プラグを抜き、再び電源プラグを差し込むとマイコンが記憶している前回の温度目盛の設定になることがあります。	12
温度表示ランプ		○	○	○				点滅しているときは、点灯に変わってから使用してください。	8～10
タンク		○	○					満水表示目盛まで再注水してください。	7
スチーム噴出穴		○	○					お手入れのしかた参照。	13
スタンドへの載置	○							アイロンをスタンドに正しく置き直してください。	10
コードリール						○		赤マークまで引き出し、ねじれを直してから、再度巻き込んでください。	12
接続ピン	○							接続ピンに付着している異物を取りのぞいてください。	13

上表に従ってお調べいただいても原因がわからないときや、その他の異常や故障があるときは、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。

仕様

電源		交流 100V 50Hz-60Hz 共用
定格消費電力		1200W
種類		スチーム（スチーム・シャワー／ウルトラ※・吊るしてショット）
		ドライ
蒸気発生方式		滴下式
タンク		カセット式
タンク容量		約 120ml
スタンド		傾斜角度 約 20 度
自動温度調節器		調節範囲 約 120℃～約 200℃（3 段階設定）
温度過昇防止装置		温度過昇防止器
オートバルブ機構		自動滴下コントロール方式
電源切り忘れ防止装置		アイロンをスタンドに置き、約 10 分放置すると自動的に通電停止
大きさ	アイロン	高さ 約 12.6cm × 幅 約 10.6cm × 奥行 約 21.4cm
	収納時	高さ 約 20.5cm × 幅 約 17.9cm × 奥行 約 27.0cm
質量	アイロン	約 1.1kg
	収納時	約 2.1kg
電源コード		有効長 約 1.6m（コードリール式）

● 温度目盛の設定を「切」にしても制御回路の消費電力が約 0.5W あります。

※当社従来機種 TA-FVX82 ショット長さ約 60cm に対し、TA-FVX83 ショット長さ約 130cm

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

保証とアフターサービス

必ずお読みください

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は

お買い上げの販売店へご相談ください。

販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝生活家電ご相談センター

フリーダイヤル **0120-1048-76**
受付時間：365日 9:00～20:00
携帯電話・PHSなど **022-774-5402**（通話料：有料）
FAX **022-224-6801**（通信料：有料）

• お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
• 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社に、お客様の個人情報を提供する場合があります。

保証書（一体）

● 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
● 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
● **保証期間はお買い上げの日から１年間です。**

補修用性能部品の保有期間

● コードレススチームアイロンの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後５年です。
● 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

部品について

● 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
● 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

修理を依頼されるときは

持込修理

●「故障かな？と思ったときは」に従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し温度設定／切ボタンを押して「切」（温度表示ランプは消灯）にし、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利メモ		
	お買い上げ日	年 月 日
	お買い上げ店名	電話（ ）

愛情点検

長年ご使用のコードレススチームアイロンの点検を！

定期的に「安全上のご注意」「お願い」を確認してご使用ください。誤った使いかたや長年のご使用による熱・湿気・ほこりなどの影響により部品が劣化し、故障や事故につながることもあります。

こんな症状はありませんか。
電源プラグやコンセントにたまっているほこりは取り除いてください。

● 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
● 布地がちぢんだり、こげたりすることがある。
● 温度表示ランプ点灯中、電源コードを動かすと点滅する。
● いつもより異常に熱かったり、こげくさい臭いがする。

ご使用中止

故障や事故防止のため、使用を中止し、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

東芝コードレススチームアイロン保証書

持込修理

形名		TA-FVX83	
★お客様	お名前	ふりがな　　　　様	
	ご住所	〒□□□-□□□□	
	電話	市外　　市内　　番号　　呼	
保証期間	本体	1年	★お買い上げ日　　年　　月　　日から
★ご販売店		住所・店名 電話	

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。
※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社　リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）　電話（03）3257-5864

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただくことをお約束するものです。
保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。
修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。
★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
   （イ）誤ったご使用や不当な修理･改造で生じた故障、損傷。
   （ロ）お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
   （ハ）火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
   （ニ）本書のご提示がない場合。
   （ホ）本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
   （ヘ）一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
   （ト）腐食、穴づまりによる故障および損傷。
   （チ）塗装面（ニッケルボロンコートも含む）およびメッキの摩耗や打痕、プラスチック部の損傷。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社で引き取らせていただきます。
4. 本書は日本国内においてのみ有効です。
   This warranty is valid only in Japan.
5. ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝生活家電ご相談センターへご相談ください。

修理メモ　修理年月日	修理内容	担当
年　月　日		
年　月　日		

・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させますので、ご了承ください。

東芝ホームアプライアンス株式会社
リビング機器事業部
〒101-0021　東京都千代田区外神田2-2-15（東芝昌平坂ビル）
THT-CLCL(TO)